

2019年度(平成31年度)事業計画

1. 基本計画

登米市シルバー人材センターは、『自主・自立・共働・共助』の基本理念のもと、市当局を始め、関係機関の適切なお指導、ご援助をいただきながら、高齢者の知識と技術を活かし、就業を通じて地域社会に貢献すべく積極的に事業活動を展開してまいりました。しかし、社会情勢の変化や高齢者雇用確保措置による定年年齢の引上げなどにより、センターを取り巻く環境は変化しております。その動向を的確に捉えながら、積極的にセンター事業の普及啓発を行い、退職後の人生に「シルバー人材センター」を選択してもらえよう魅力あるシルバー人材センターづくりを目標に事業活動を展開いたします。

2. 事業目標

① 受託事業

会 員 数	900人
受 託 件 数	4,200件
受託事業契約金額	31,000万円
就業延人員	62,000人日
就 業 率	75%

② 派遣事業

派遣事業契約金額	内 訳		
6,800万円	会員賃金・交通費	センター手数料	連 合 手 数 料
	5,540万円	900万円	360万円

3. 重点事項

- (1) 会員の増強
- (2) 就業先の確保と派遣事業の推進
- (3) 安全就業の徹底と健康管理
- (4) 就業技能の向上と後継者の育成
- (5) 適正就業の推進
- (6) 調査研究活動

4. 実施計画

(1) 会員の増強

発注者の多様なニーズや依頼された仕事に十分応えるためには、会員の確保が最も重要であるため、新規会員の入会促進を強化します。

- ① 「会員による1人1会員入会促進運動」「会員募集チラシの設置」「シルバーだより登米の市内全戸配布」などによる新規会員の入会促進
- ② 入会希望者のための説明会実施（毎月）
- ③ 女性会員の入会促進
- ④ 退会会員の抑制
- ⑤ ホームページ、地元情報誌などを活用しセンターの情報提供

(2) 就業先の確保と派遣事業の推進

積極的にセンター事業の広報活動を行い、就業先の確保と新しい仕事の受注拡大を図るとともに派遣事業を推進し、多様な就業機会の提供に努めます。

- ① 地元エフエム局や地域情報誌などを活用し、センター事業の広報活動
- ② 市内全戸へ「シルバーだより登米」を配布し、センターの情報発信
- ③ 派遣事業を推進し、新たな「仕事」の受注拡大
- ④ 既存発注者からの受注拡大
- ⑤ 女性会員向けの仕事の開拓

(3) 安全就業の徹底と健康管理

「安全はすべてに優先する」を事業運営の基本とし、会員一人ひとりが安全就業に対する意識の高揚と健康管理の重要性における「自己啓発」を促進できるよう対策を講じます。

- ① 安全保護具着用の徹底
- ② 健康診断受診の推奨、毎日の健康チェック、就業前準備運動
- ③ 機械機具などの始業前・終業後点検の励行
- ④ 飛散防止ネット及び工事看板等の設置など、就業現場での安全配慮の徹底
- ⑤ 安全管理委員会の開催と就業現場の安全指導強化
- ⑥ 安全就業推進大会の開催

(4) 就業技能の向上と後継者の育成

就業技能の向上を目的とした講習会を開催し、特に就業会員の少ない職種について、後継者の育成に努めることにより就業体制の強化・就業機会の拡大につなげます。

- ① 植木剪定講習会の開催
- ② 障子張替え講習会の開催
- ③ 刈払安全作業講習会の開催
- ④ 網戸張替え講習会

(5) 適正就業の推進

適正就業ガイドラインに基づき、発注者との混在就業、指揮命令関係、就業時間等、就業の実態について確認を行い、臨時的・短期的または軽易な業務に係る就業を基本とし、ローテーション就業、派遣事業を推進しながら、適正な就業機会の提供に努めます。

(6) 調査研究活動

入会経路の調査、顧客満足度調査、会員の現況調査などを実施し、今後の事業展開において貴重な情報として活用し、事業の改善・充実を図るためアンケート調査を実施します。